



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁を
つくりました

地元の声

・豪雨などで、急に裏山が崩れてこないかとても心配（地元住民）

事業前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

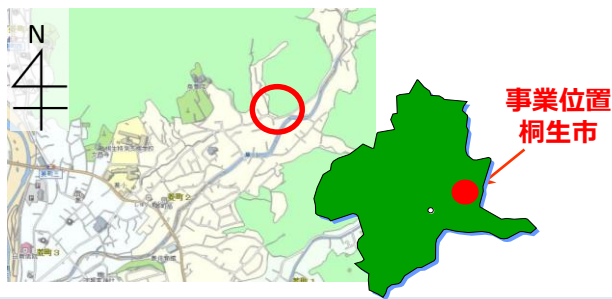
◆擁壁をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

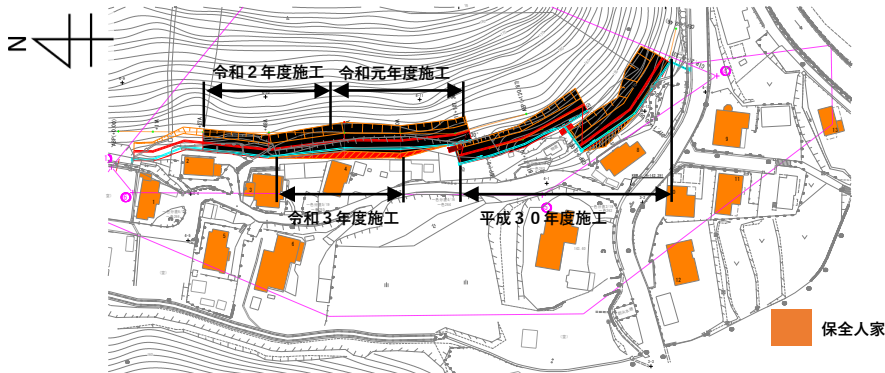
事業の概要

- 事業箇所：桐生市菱町二丁目
- 事業内容：擁壁工 延長168m
- 事業期間：平成29年度～令和3年度



事業位置
桐生市

事業の進捗状況（令和3年度完了）



今、何をしているか

令和3年度に本事業は完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了